

第73回北海道高等学校体育連盟室蘭支部柔道大会 兼第72回北海道高等学校柔道大会室蘭支部予選会 開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟室蘭支部
後援 苫小牧柔道連盟 室蘭柔道協会
主管 北海道高等学校体育連盟室蘭支部柔道専門部

1.期 日 令和5年5月19日(金)

5月19日(金)開場設営 9:00

審判会議 10:30~10:50

監督主将会議 10:50~11:20

計 量 11:30~12:00

開 会 式 12:40~12:50

団体試合開始 13:00~

個人試合開始 14:00~

閉 会 式 個人試合終了後

2.会 場 伊達市武道館 伊達市末永町39-8

3.試合規定 (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。

(2) 団体試合 ・判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。

・勝数、内容が同点の場合は代表戦を行う。なお、代表戦の選手は任意とする。

・代表戦において、時間内に勝敗が決しない場合は、その後ゴールデンスコア方式を適用し、必ず勝敗を決する。

(3) 個人試合 ・判定基準を「技あり」または「僅差」以上とする。時間内に勝敗が決しない場合は、その後ゴールデンスコア方式を適用し、必ず勝敗を決する。

4.参加資格 (1) 令和5年4月以降北海道高等学校体育連盟室蘭支部に加入している高等学校の生徒。

(2) (財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。

(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入している者。または加入意のある者。

(4) 平成16年4月2日以降に生まれた者。但し、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加網かけを認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準ずる)

(6) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。

(7) 日本スポーツ振興センターに加入している者。

(8) 保護者の出場同意のある者。

(9) 高等専門学校・専修学校および各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

5.チーム編成等 (1)団体試合

(ア)監督1名、マネージャー1名、選手5名、補欠1名の計8名をもって編成する。

(イ)全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(2)個人試合

(ア)男子出場者は各階級とも各校4名以内とする。

(イ)女子については、出場者数を特に制限しない。

6.組合せ

令和5年5月10日(水)13:30から北海道栄高等学校において高体連室蘭支部柔道専門委員が抽選会をおこなう。

7.競技方法

(1)団体試合

(ア)リーグ戦でおこなう。

(イ)チーム間の勝敗の決定は勝率高点法による。

(ウ)同点同内容の場合は代表戦を1回とし必ず勝敗を決める。

(エ)試合時間は3分とする。

(2)個人試合

(ア)男子は体重別トーナメント法により行う。但し、各階級とも出場者数による。

(イ)男子体重別は下記の7階級とする。

60 kg 級 (60kg以下の者)

66 kg 級 (60kgを越え66kg以下の者)

73 kg 級 (66kgを越え73kg以下の者)

81 kg 級 (73kgを越え81kg以下の者)

90 kg 級 (81kgを越え90kg以下の者)

100 kg 級 (90kgを越え100kg以下の者)

100kg超級 (100kgを越える者)

(ウ)女子の体重は無差別とし、トーナメント方式によりおこなう。但し、出場者数により変更することがある。

(エ)試合時間は3分とする。

8.参加申込

(1)申込方法 北海道栄高校HP上より申込書をダウンロードし、下記アドレスに送付のうえ原本を当日持参し事務局に提出すること。

(2)申込先 アドレス : idumimei@hokkaido-c.ed.jp

連絡先 : 〒050-0073 室蘭市宮の森町3丁目1番1号

北海道室蘭工業高等学校内 高体連柔道大会事務局

穂苅 正則

TEL 0143-44-5712 FAX 0143-44-5711

(3)申込期日 令和5年5月8日(月)まで必着とする。

期日までに申込書の提出がない場合は出場を認めない。

9.参加料

選手1名につき500円(補欠を含む)を受付時に支払いすること。

※高等専門学校は780円

※団体・個人両試合に出場する者は1名分とする。

- 10.専門誌代 1校につき1500円を申込と同時に納入すること。
分担金 都道府県分担金を、1名につき500円を申込と同時に納入すること。

11.表彰・全道大会出場資格

- (1) 表彰
団体 上位3校を表彰する。
個人 男子は各体重別上位6名、女子は上位4名を表彰する。
- (2) 全道大会出場資格
団体 上位2チーム。
男子個人 60kg級～90kg級 上位6名。
100kg級、100kg超級 上位4名。
女子個人 自由参加。なお、本大会では体重無差別で実施するが、全道大会は次の7階級となる。
48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、78kg級、78kg超級

12.諸連絡 (1)参加者の変更

- (ア) 参加申込後、参加者に変更が生じた場合には、所定の証明書（当該校長の出場認知書）を添えて、監督主将会議までに大会事務局に届け出ること。
- (イ) チームの出場順の変更は認めない。
- (ウ) 参加申込後の選手の変更は1名を限度とする。（補欠を優先）
ただし、感染症・天災等による場合はこれを適用しない。
- (エ) 競技開始後に選手変更の必要が生じた場合には、選手変更用紙に必要事項を記入して本部記録係に提出し、変更承認を得て選手の交代を行うこと。
- (2) 参加者は全員ゼッケンをつけること。ゼッケンは、白地に男子は黒、女子は赤で書くこと。
- (3) 各出場チームは赤白の帯を用意すること。
- (4) 柔道衣の大きさについては各校で十分に点検すること。（試合に出場できなくなることもある）
- (5) 選手・マネージャーの上履きは各自で持参し保管すること。
- (6) 貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。
- (7) 宿泊については、各校で申し込むこと。

13.コロナウィルス対策

- (1) 有観客で大会を開催する。
- (2) 選手は試合時以外、必ずマスクを着用すること。
- (3) 選手はマスクを入れる袋を用意すること。マスクは自分の試合が始まる直前に外し、袋に入れること。
- (4) 試合直前に消毒用アルコールで手指消毒を行い、試合後も手指消毒を行うこと。
- (5) ゴミの持ち帰りを徹底すること。
- (6) 提出物
ア大会前1週間健康記録表（入場者全員分）